

## 後期第2回全校朝礼

### ○ 校長講話

後期が始まり、2週間が過ぎました。27日(火)から30日(金)まで、三者懇談を実施し、前期通知表を配付します。前期を振り返り、後期の学習、生活にぜひ生かしてほしいと思います。

今回の朝礼では、各クラスの学級委員の任命と議員の認証を行いました。生徒会役員の皆さんは学校のリーダーとして、学級委員と議員の皆さんは、学年、学級のリーダーとして、自覚をもってよりよい学校、学年、学級になるよう活躍することを期待します。

アメリカのある学者が、リーダー(LEADER)に求められる具体的な役割について、「L=Listen→傾聴する」「E=Explain→説明する」「A=Assist→支援する」「D=Discuss→話し合う」「E=Evaluate→評価する」「R=Response→応える」の6つを挙げています。

最も重要なのは、傾聴する(Listen)と言っています。傾聴とは、耳を傾けて、熱心に聞くことです。傾聴の「聴」という漢字を分解すると、「耳」+「目」「心」となっています。「耳」だけでなく、「目」と「心」で聴くという意味です。さらに、どんな心で聴くかも大切です。「○○の心で聴く」の「○○」には、いろいろな言葉が入ります。「素直な心」「広い心」「感謝する心」「冷静な心」など、たくさんの心で聴くことが必要だと思います。リーダーを中心に皆さんで協力して、よりよい暁中を創ってください。

さて、先々週、1年生は「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」について学習しました。2・3年生の皆さんにもぜひ、SDGsを知ってほしいと思います。今、地球には異常気象、自然環境の破壊や汚染、格差の広がり、多発する紛争など、解決しなければならないたくさんの課題があります。

例えば、世界では毎年、5歳になる前に亡くなる子どもが500万人を超えています。6秒に1人が亡くなっていることとなります。また、世界には小学校に通えない子どもが6300万人、中学校に通えない子どもが6100万人います。SDGsは、このように世界が抱える様々な課題を解決して、よりよい未来をつくるための約束です。2015年に国際連合の総会で採択され、2030年までの達成を目指しています。

SDGsは、日本語で「持続可能な開発目標」と言います。世界には、様々な国がありますが、どの国に住んでいようとも、誰も置き去りにしない、よりよい世界をつくるために、17の目標がつけられました。私たち一人一人の小さな行動が、SDGsを実現するために重要です。17の目標について、裏面に載せました。SDGsを初めて聞いた人もいるかもしれませんが、皆さんがすでにやっている行動もあると思います。自分にさらにできることはないか、ぜひ考えてほしいと思います。



**SDGs**  
エス・ディー・ジーズ  
持続可能な開発目標

### ○ 生徒会役員より

後期の委員会も本格的に始まりました。前期をしっかり振り返り、よい後期のスタートなるようがんばっていきましょう。